



note

災害との向き合い方を探る

4月19日 ふるさと探究Iの時間に外部講師として、笹原 祐起 様をお招きして「山田町津波碑ガイドマップ」に関する授業を受けました。東日本大震災以降の災害についてクイズ形式で考え、先人たちが教訓を石に残した背景についても真剣に議論しました。続いて昆野 昭子様、佐々木 善朗 様にお越しいただき、チリ地震や東日本大震災の体験談についてお話を伺いました。生徒たちは真剣に聞き入り、今後はフィールドワークで実際に津波碑を見ることで新たな発見が期待されます。



やまだ未来会議2024

4月26日 ふるさと探究の時間に「やまだ未来会議2024」が開催されました。製造業、漁業、サービス業など地元で活躍する方々とのクロストークを通じて、地域課題に触れ、山田町の地域活性化に向けたアイデアを生み出す貴重な機会となりました。グループトークでは、生徒が参加者から山田町や会社に関する情報を聞き、積極的に質問を行いました。今後も地域社会への関心を深め、地域の発展に向けて取り組んでいきます。

生徒感想 働いていく中で、目標を立てて周りの人に公言し、有言実行させていくことが大切だと知りました。仕事以外にも、東日本大震災の貴重なお話を聞くことが出来てとても充実した時間でした。



情報モラルを学ぶ

5月2日 宮古警察署 佐藤 政憲 様よりスマートフォンの利用に伴う危険性や、SNSの適切な利用方法についての講演が行われました。クイズを通じて、生徒たちはリスクや他者に与える影響を学びました。

生徒感想 クイズを通じて、無断アップロードをすることは犯罪の中でもとても重い罪になることを改めて知りました。ルールを守る、自分がされて嫌な事はしない、違法なサイトを利用しないということが大切だと確認できました。

この講演を通じて得た知識を生かし、自らの安全と周囲の安全を確保していきたいと思えます。

やまだわんぴいす始動

5月14日 市民団体やまだわんぴいす（川村 芳宏 代表）との新たな活動がスタートしました。昨年度はリアスカフェや地域猫啓発運動などをしてきました。そして初回の集会には16名の生徒が参加し、自己紹介や今年度のプロジェクトが発表されました。今年度は、山田の魅力を再発見し、より多くの人々に伝えていくことが計画されています。今後の活動に期待です。



前期生徒総会

5月16日 前期生徒総会が開催されました。令和5年度後期活動経過が報告され、令和6年度前期生徒会スローガンは「勇往邁進」に決定しました。より一層の活動を展開し、学校全体の発展が期待されます。

